

上山古墳

古墳時代後半の古墳で、泉証寺の東の山にあり、直径15mの横穴式円墳で、南側正面の入り口が土や砂で埋まってしまい、古墳の丘はなくなっていて、お墓の様子が上からよく見えます。近くに少し小さな横穴式円墳が3基あります。

行った日



岡本太郎作「若い泉」

昭和49年(1974)10月、新しい町づくりのシンボルとしてつくられたアルミでできたモニュメントです。パースタウン入り口のロータリーにあります。作者は万博記念公園にある「太陽の塔」で知られる芸術家・岡本太郎です。「太陽の塔」とは兄弟のように似ています。

行った日

etc



落岩神社

大昔、天から落ちてきた石をまつたのが始まりです。その後、今の場所にお宮を建てて村の守り神としました。石が落ちたところには「石が坪」のほこらを建ててまつり、「宮の元」といわれていました。その地名が今も残っています。

行った日



護持川・菅生川の螢

夢前町古瀬畑やパースタウン入り口を流れる川で、毎年6月には、たくさんの螢が飛びかき、その様子はたいへん美しいものです。この螢を見るためにわざわざ遠くから来る人もたくさんいます。

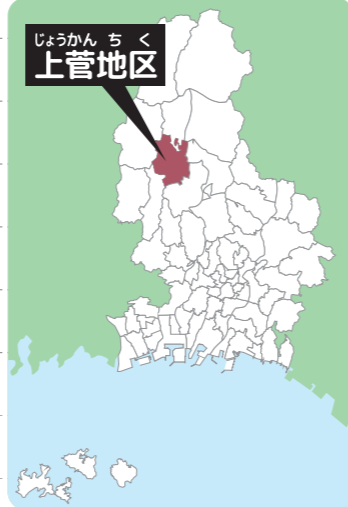
行った日



固寧倉(塚本)

庄屋やお金持ち、志のある人たちが寄付をして、災害や不作に備えて米・麦・もみなどのこもつておく倉庫です。江戸時代、姫路藩が多く場所につくりましたが、今ではほとんど残っていません。菅野中学校区には戸倉と塚本に残っています。

行った日



66 上菅地区

二百余神社や本誓寺のもととなる多聞寺をつくった巨智延昌は、播磨国の国司でした。国司とはどんな役割をしていたのか調べてみましょう。



調べたこと、
わかったことを
書いてみよう!



- 遺跡・史跡、歴史上の名所
- 神社・仏閣、歴史的建造物
- 歴史上の人物など
- 祭り
- 伝統行事
- 美術品
- 伝統芸能 など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他



0m 500m 1km

泉証寺

真宗大谷派のお寺です。はじめは天台宗長頭寺がありましたが、文明5年(1473)第10世法円の時、浄土真宗に変わったと伝えられています。寛永8年(1631)、今の場所に移り、お寺の名前を泉証寺に改めました。

行った日



千体地蔵

県道沿いのお堂の中にあります。高さ110cm、幅87cm、厚さ10cmの板石の中央から少し上のところに、高さ51cmの地蔵菩薩像が彫られています。この像を囲んで高さ4cm、幅1cmの小さなお地蔵さまが20段に1,000体彫られています。市の文化財に指定されています。

行った日



二百余神社・狛犬

寛和2年(986)、巨智延昌が多聞寺(本誓寺の前の名前の守り神の神社として)をつくりました。後醍醐天皇が隠岐島から帰る途中、多聞寺で祈願するため200以上の神さまを集めてまつたことから、この名前がついたそうです。狛犬は、県の文化財に指定され、兵庫県立歴史博物館で大切に保管されています。

行った日



本誓寺

寛和2年(986)、巨智延昌が鍋倉山あたりに多聞寺というお寺を建てましたが、後醍醐天皇がその名前を瑞雲山護持寺に変え、場所も鍋倉から護持村に変えたと伝えられています。25代目の住職となった恵門が真言宗から浄土真宗に変え、お寺の名前が瑞雲山本誓寺となりました。

行った日



薬師堂(護持)

二百余神社のすぐ西の少し高い場所にあります。薬師如来と大日如来がまつられています。薬師如来は多聞寺(今の本誓寺)にまつられていたものと伝えられていて、室町時代につくられたものではないかと思われま。このお堂は神さまと仏さまが一緒にまつられていたころのものです。

行った日

